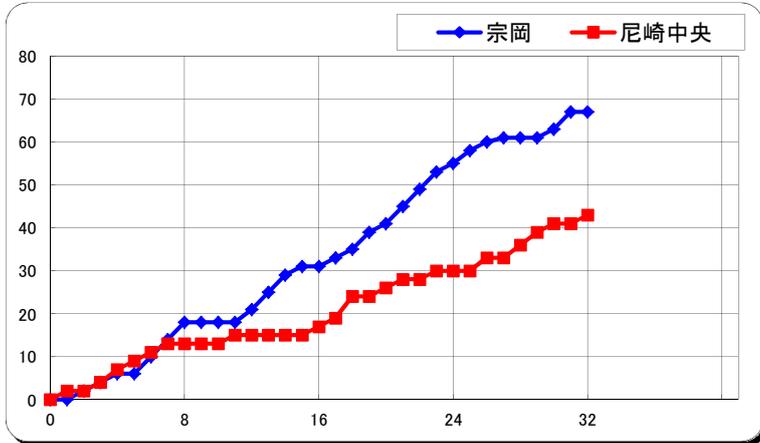




【得点経過】



大会名	東日本大震災復興支援平成24年度全国中学校体育大会第42回全国中学校バスケットボール大会																
会場	さいたま市記念総合体育館																
日時	平成24年8月22日(水) 9:30																
コート	Aコート 第1試合																
カテゴリ	女子 予選Iリーグ																
主審	村上 恵美	神奈川県															
副審	平塚 節	山形県															
Team A		Team B															
宗岡 (埼玉県)	67	43 尼崎中央 (兵庫県)															
	<table border="1"> <tr><td>18</td><td>1st</td><td>13</td></tr> <tr><td>13</td><td>2nd</td><td>4</td></tr> <tr><td>24</td><td>3rd</td><td>13</td></tr> <tr><td>12</td><td>4th</td><td>13</td></tr> <tr><td colspan="3">OT</td></tr> </table>	18	1st	13	13	2nd	4	24	3rd	13	12	4th	13	OT			
18	1st	13															
13	2nd	4															
24	3rd	13															
12	4th	13															
OT																	

【BOXスコア】

Team A		宗岡					
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	梅村 彩耶	×	20	1	8	1	2
5	石川 夏帆	×	9	0	4	1	0
6	矢野 祐未	×	19	1	8	0	3
7	長南 ことの	×	9	0	4	1	1
8	別所 優香	×	8	0	4	0	1
9	長谷川 愛佳	DNP	0	0	0	0	0
10	永井 カオリ	/	2	0	1	0	0
11	五十嵐 愛璃	DNP	0	0	0	0	0
12	石塚 里佳子	DNP	0	0	0	0	0
13	千葉 彩里	DNP	0	0	0	0	0
14	太田 汐織	DNP	0	0	0	0	0
15	八木 由莉絵	DNP	0	0	0	0	0
16	阿部 日菜子	DNP	0	0	0	0	0
17	小高 沙也香	DNP	0	0	0	0	0
18	岡本 明寧	DNP	0	0	0	0	0
監督	都築 克宏						0
コーチ	土屋 博昭						0
合計			67	2	29	3	7

Team B		尼崎中央					
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	平山 楓子	×	14	0	7	0	3
5	久水 優奈	/	0	0	0	0	0
6	石丸 愛華	×	5	1	1	0	1
7	中島 悠華	×	2	0	1	0	3
8	齋藤 真里奈	×	12	4	0	0	0
9	鳥養 美宇	/	0	0	0	0	0
10	田中 沙季	/	0	0	0	0	0
11	加尾谷 友音	DNP	0	0	0	0	0
12	多田 葵	DNP	0	0	0	0	0
13	樋口 里衣奈	DNP	0	0	0	0	0
14	神田 奈緒	/	6	0	2	2	2
15	石丸 菜華	×	2	0	1	0	2
16	鳥養 茉那	/	0	0	0	0	1
17	永山 莉央	/	2	0	1	0	0
18	南村 瑠華	DNP	0	0	0	0	0
監督	松本 康久						0
コーチ	池田 尚史						0
合計			43	5	13	2	12

【戦評】

序盤、宗岡の3-2Defに対して、尼崎中央はマンツーマンDef。尼崎中央は5人が一体となったDefから宗岡のミスを誘い、#4のジャンプシュートを中心に得点を重ねる。対する宗岡は#5#6のセンター陣の高さを生かしたプレーによりゴール下で攻撃する。宗岡16-15尼崎中央で終了。2Q、宗岡はOffリバウンドを奪い取り攻撃のリズムを作る。対する尼崎中央は必死のディフェンスにより得点を譲らない。残り4分で流れが傾き始める。宗岡はセカンドチャンスから得点を重ねる。尼崎中央は外角からのシュートで応戦するものの得点出来ず、じわじわと点差が開く。宗岡#4の連続得点で25-15とし、尼崎中央タイムアウト。その後も宗岡は優位に試合運び、35-15で前半終了。

3Q、宗岡は#4のドライブイン、#6のゴール下で得点を重ねる。対する尼崎中央は#4のジャンプシュート、#6の3P中心に得点する。高さで勝る宗岡は制限区域内を制して優位にゲームを展開し、残り1分、宗岡#6の3Pで22点差とする。尼崎中央は宗岡の堅い守りを攻めきれず、宗岡55-30尼崎中央で終了。4Q、尼崎中央はディフェンスからボールを奪うものの得点に結びつかない。対する宗岡は外角からのシュートからも得点を重ねる。中盤、尼崎中央#8の高い確率の3Pで反撃。残り2分、尼崎は必死のディフェンスにより得点し、20点差まで点差をつめる。しかし、宗岡は最後まで安定したゲームコントロールで宗岡67-43尼崎中央で試合終了。敗れたが尼崎中央の粘り強いディフェンスは素晴らしかった。

【戦評記入者】

本田 健一郎